



昭和50年5月号

発行所 東郷町役場
編集人

坪谷幼稚園ひらく

明るさみなぎる園児23人

黒木由美子先生と二十三人の園児たちが手をつなぎあって「あぶくたつた」をしていました。下渡川の山床しずかちゃん、坪谷のおばあちゃんの家から通園。海野ひろ子ちゃんら六人は越表からバスで通園しています。四月十五日の入園式もめでたくすんで、幼稚園生活もいよいよ軌道にのったようです。小さな、どの顔をもみても明るさがみなぎっています。

町では、生涯教育の観点からより豊かな人づくりのための環境整備につとめています。坪谷小学校の給食室を改造して「坪谷幼稚園」を開設いたしました。

近年、人間形成の基礎をつちかう幼児教育の重要性が認識されるようになり、幼稚園および保育所の普及と内容の改善、充実の必要

が強調されています。本町では、昭和四十七年四月に東郷幼稚園が開設され、これまでに延べ百三十六人が卒園しています。また、鶴野内と坪谷に保育所が設置されていますが、保育所と幼稚園とはその設置目的や機能とは異なっています。

保育所は、児童福祉法に基づいて設置したもので、保育に欠ける乳児や幼児を保育する施設です。

これに対して、幼稚園は学校教育法に基づいて設置するもので、幼児を保育し、適当な環境を与えその心身の発達をたすけ、のばすことを目的としています。幼稚園では、文部省の定める幼稚園要領により、言語、音楽リズム、絵画製作などの教育をします。



第三日曜日(十八日)は家庭の日

点滴

愛鳥週間

野や山は緑におおわれ、青葉若葉に吹く風もさわやかになりました。



▽昭和二十二年、荒廃しきった国土から野鳥までが消えてしまいうような中で、この年の五月十日、バードデーを設けて野鳥を保護することが決められました。この行事は年を追って盛んになり、二十五年からはこの日一日だけでなく、一週間を愛鳥週間とすることになりました。

▽この時期は、小鳥の産卵、育雛(いくすう)のたいせつなときにあたることから選ばれたものです。わが町は地形的に山林が多く、野鳥にとっては快適な生息地であるといえます。それだけに野鳥の数も豊富で、山道を歩いているといろいろな鳥たちの鳴き声が聞けます。害虫をとらえて農作物や動物の生育を助け、また人の心を慰めてくれる小鳥を愛し、みなさんとともに守ってあげましょう。

あたりみな鏡のごとき明るさに青葉はいまし揺れそめにけり 牧水

災害から守る

防災行政無線が完成



災害は忘れたころにやってくるといわれますが、いったん台風や豪雨、地震、津波など、自然災害に見舞われると、多くの尊い人命やばく大な富が失われます。

宮崎県は地理的、気象的にもこれらの災害に見舞われやすく、毎年多くの被害をうけています。なかでも台風は代表的な災害で、昨年八月から九月にかけての台風で本町でも二億円をこえる被害をうけています。

このように災害が発生したときいちばん心配されるのは通信が途絶することです。これまでの災害では、連絡がつかないため、被災地が孤立し、援助や復旧が遅れたことがしばしばありました。そのため、県と県内全市町村との間に途絶することのない通信回線を設置しようと、昭和四十七年から三カ年計画、総事業費五億円で建設を始め、ことし完成、一月から開通しました。町ではこの防災無線の委託費として四百三十五万六千円を負担いたしました。

百三十九の無線局

この無線は、防災・水防・道路防災それに行政事務の連絡を目的としてつくられたものです。

回線の系統は、県庁を中心に県の主な出先機関と全市町村とを電話で結び、無線局数は百三十九局に及ぶ大規模なものです。

通信方式は、通話に便利なように全回線とも全自動化・同時送受

話方式をとり入れ、相手局をダイヤルすれば普通の電話と全く同じように話すことができます。この無線は、通常は行政事務の連絡に使い、非常の場合には一般の通話を制限して、災害専用として利用します。気象注意報や警報・対策の指示などは十分程度で全市町村に伝えることができます。これまでは一時間以上もかかっていたのですから、大きく前進したことになります。

県内を電話で結ぶ

市町村に設置した無線は、市町村相互間もダイヤル通話ができます。さらに水防テレメーター局をダム流域に設置し、常に河川の水位や雨量の観測もしています。

そのほかにもいろいろな管理・統制方式がとり入れられており、県庁と県の出先機関、市町村、災害現場の無線車とが電波で結ばれ、防災体制は一段と強化充実されることになっていきます。

今後は、この無線施設を効率的に運用することによって、みなさんの生命と財産の安全を守り、福祉を推進することができるようにおおいに期待されます。

新区長さまる

昭和五十年年度の区長がづきのおりまきました。新名団長の退任にともない、新団長には中野副団長が昇任し、直野哲義さんが新しく副団長に就任しました。

新団長に中野さん

町消防団の昭和五十年年度の新役員がまきました。

- ▽新名団長の退任にともない、新団長には中野副団長が昇任し、直野哲義さんが新しく副団長に就任しました。
- ▽団長 中野正巳(仲深) 副団長 田原吉之助(田野)、直野哲義(福瀬)
- ▽本部長 小林練一(小野田)
- ▽第一部長 小林喜三(小野田)
- ▽第二部長 岩本東(福瀬)
- ▽第三部長 黒木重義(迫野内)
- ▽第四部長 清水良幸(羽坂)
- ▽第五部長 那須勝実(坪谷)
- ▽第六部長 河野益男(越表)
- ▽第七部長 黒木福義(寺迫)
- ▽第八部長 中野繁司(鶴野内)
- ▽第九部長 伊藤晃(八重原)
- ▽第十部長 谷口健吾(田野)
- ▽第十一部長 甲斐善重郎(仲深)

県体の出場選手

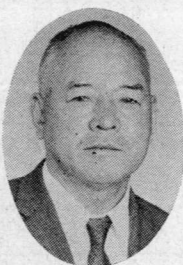
三月から四月にかけて、県民体育大会の町・郡予選がおこなわれましたが、その結果、本町からつぎのとおり選手が出場することになりました。

- 県民体育大会は、五月十日と十一日の二日間、宮崎市で開かれます。みなさんのあたたかい激励と応援をおねがいします。
- 相撲少年の部 監督 甲斐善重郎(仲深) 選手 児玉富士男(田野) 池田健一(迫野内) 草野新平、前川浩規、黒田敏彦、大石喜太男(仲深)
- 卓球 一般男子 木下恭二(坪谷) 一般女子 神部三枝子(小野田) 少年男子 海野雅彦(小野田) 黒田修(田野) 藤栄岩見(迫野内)
- アマチュアボクシング ライト級 小川勝正(鶴野内)
- 庭球 一般男子 高木泰茂(福瀬) 山口佐知男(八重原) 少年女子 寺原幸子(鶴野内) 小川岸子(田野)
- 弓道 一般男子 海野千代磨(坪谷)

日本のふるさと

宮崎国体

第34回国民体育大会テーマ



退任のあいさつ

小野弘

風がおる五月となりました。町民の皆様には毎日健康で多忙な毎日をおすごしのこととおよろこびを申し上げます。

さて、私は今度の町長選挙には立候補せず、四月三十日をもって任期満了により退任しました。

顧みますと、昭和二十二年五月より今日まで村長、県議、町長と二十四カ年在職させていただきました。この長いあいだ町民をはじめ関係の皆様から絶大なご支援、ご協力をいただき、不敏非才にもかかわらずたいした過ちもなく、どうにか重職を全うすることができましたことは、一生忘れられないことではない感謝であり、よろこびであります。ご厚情に対しまして心から深く感謝申し上げます。

長いあいだにはいろいろな思い出があります。昭和四十二年から今日までの八年間は、とくに全力をあげて町政振興に努力したつもり

りでありましたが、ふりかえってみますと足らざる点が多く、慚愧(ざんき)にたえません。しかし、この八年間、私はたえず時代の変遷に対処し、民主主義の基本理念と民意を尊重しながら平和で健康な、そして文化的な東郷町の建設ということを念願してまいりました。町民の幸せは、究極においてこのことを実現することだと信じたからです。

乏しい財源いかして

この念願をはたすため、農林業の近代化、商工業の育成強化、社会福祉の増進、交通通信網の整備、教育の振興などを重点施策としてすすめてまいりました。

農林業の近代化には第一次・第二次農業構造改善事業、国営による開拓パイロット事業、飼料基盤整備事業、農免道路の建設、第一次・第二次追加林業構造改善事業、農村総合整備モデル事業の導入、商工業の育成強化には商工業の育成、誘致企業の育成、東洋工業の進出促進をはかりました。社会福祉の増進には、施設として老人福祉館の建設、東郷病院の

新しい体制で発展を

高度経済成長によるひずみは、本町においてもその例にもれず、苦難に当りたしました。物価の高騰に対しては物を大事にする耐乏生活を強調し、人心の荒廃に対しては町民憲章、町民歌、町の旗を制定、さらに町の木、花、鳥を指定して自然の愛護運動を、また、町民大会、人づくり研究会を開催して人間性の回復を企画いたしました。これらを総合して第二次の新生活運動を展開することにして

いたのですが、その成果をみることもできないのが心残りです。しかし、このことはたえずくり返すことよって実効があると思

います。改築、坪谷保育所の開設、簡易水道事業、し尿・ごみ処理建設、制度としては社会福祉協議会の法人化、その他国県施策の受入れ。交通通信網の整備には町道の改良舗装、広瀬橋などの架橋、国道の整備促進、自動集団電話の架設、テレビ中継局、防災無線の設置をすすめました。

教育の振興については、人づくり運動を基本に越表小、福瀬小、坪谷中、東郷中の校舎改築、越表小、東郷小の体育館建設、寺迫小、福瀬小、東郷小にプールの開設、東郷、坪谷幼稚園の開設、町総合

グラウンド、中央公民館の設置、その他町制の施行、集落再編モデル事業、暮別町との友好提携など町の総合計画にもつき過疎振興対策、山村振興対策、農村総合整備計画、その他各種の振興対策制度事業をとり入れ、施策をすすめてまいりました。

乏しい財源の中から事業の完成には容易ならぬものがありました。が、町民、町議会、町職員のみならず、みなさんのあたたかい激励と応援をおねがいします。

これからは、一町民としてこれまでの皆様のご厚情に報いたいと思っております。

最後に、本町の限らない発展と町民皆様のご健康とご多幸を祈念して、町長退任のあいさつといたします。

歯科治療費の差額徴収制度

特殊な治療は患者負担

「歯を一本治療しただけで、外な治療費を要求された」「領収書もくずれ内容がわからない」など、歯科治療について最近全国的に批判が集まっています。

歯科治療では、普通治療は保険の対象となりますが、金や合金、特殊な材料を使った治療はその差額を徴収することになっていきます。このため、医師と患者との話し合いが十分でなく、納得のいかないまま治療するとトラブルの原因となります。

五年年金について

対象者は請求手続きを

これが保険の歯科治療の基本的原則ですが、これからはずれる治療などもあります。そのことを十分理解したうえで歯の治療をうけるように注意しましょう。

普通治療は保険給付

保険は、みなさんが納付されている保険料によってまかなわれて

いますので、経済面を考慮しながら常に医学技術の進歩をとり入れた治療が行わなければならないことは当然のことです。

ところで、患者さんの中には、金や白金、特殊な材料を使用している治療をしてほしいと望まれる人もおられます。このような人のために、差額負担をしていただいて治療をうける制度があります。

差額負担によってうけられる治療の具体例は、歯科医院の待合室

明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生まれた人、この家族の方にお知らせします。

国民年金の老齢年金は、本来二十五年の加入期間を要しますが、制度ができた昭和三十六年当後六十歳になるまでの期間が二十五年にならない方々のため、十年の加入期間でよい十年年金という制度を設け、この人たちの加入を受付

などにポスターで掲示されることになっていきます。また、その医院が定めた料金（慣行料金）の表も掲示されますのでご覧ください。

差額負担治療は、患者が希望した場合に限ってできるものです。したがって、歯科医師は患者に対し事前に差額負担治療の内容、料金などを明確かつ懇切に説明することになっていきます。その説明をよく聞いて、納得した場合は同意書に署名したうえで治療をうけてください。

患者の求めがあれば医院では差額負担治療費にかかわる領収書を発行することになっていきます。

なお、これら差額負担治療についての苦情相談は、住民課で受付ます。

きました。ところが、さらにこの十年年金にも加入されなかった人たちもあつたため、昭和四十五年に五年の加入期間でよい五年年金の制度を設けました。

しかし、このいづれにも加入されなかった人もいたため、もう一度加入の機会を与えて拠出制の年金を受給できるみちを開く特例が設けられました。その加入受け付けは、昨年の三月末で打ちきれま

したが、本町でもかなりの人がこの新五年年金に加入しています。

保険料の納付は

6月30日までに

ところで、この新五年年金は、ことしの六月三十日までに保険料の全額を納めてしまわなければなりません。多くの人がまだ納めていません。

納めなければならない保険料は昭和四十五年六月分から五十五年五月分までの五年分で五万五千円になります。新五年年金でうけられる年金額は、一カ月に九千二百八十八円、年額十一万一千四百五十六円となりますので、六カ月間給付をうければ納めた保険料はとりもどせることになるわけです。

このように、五年年金は優遇された年金制度です。しかし、この年金は任意加入ですので、ことし六月三十日までに保険料が納まらないと無効となり、今後拠出制の年金から救済されるみちはなくなってしまう。

手続きは福祉係で

この裁定請求をする方法は、住民課福祉係に備えつけてある「裁定請求書」に必要な事項を記入し国民年金手帳をそえて提出することになっていきます。

- 裁定請求書に記入する事項
- ① 国民年金手帳の記号番号
 - ② 生年月日
 - ③ 氏名
 - ④ 住所
 - ⑤ 年金の支払をうけることを希望する郵便局または金融機関（銀行など）の名称

年金を受けるには 裁定請求が必要

ことしの一月から待望の五年年金の裁定が開始されました。この五年年金に関する事務は、社会保険庁において電子計算組織

交通安全の確保 園通の信号機

国道に信号機ができる

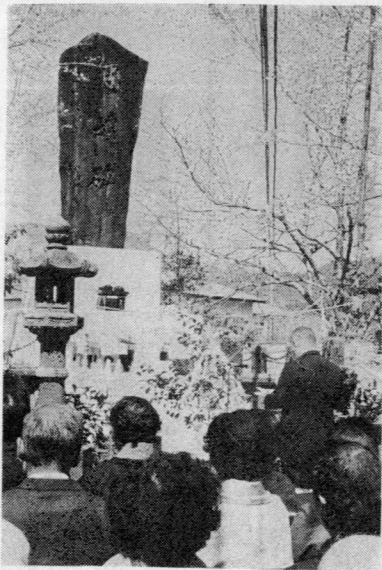
このほど、国道三二七号線の東郷小学校入口と東郷幼稚園入口に信号機が設置されました。

町内の道路も近年は自動車の通行量が増えたため、園児や児童、生徒の通園、通学途中の交通事故が心配されてきました。一昨年の七月、帰宅中の幼稚園児が自宅付近の横断歩道でトラックにひかれて幼い命をなくしました。このため、信号機の設置要請が県公安委員会に出されていたのです。

正しい信号機の使い方を日向警察署の佐藤巡査部長に習った園児たちは、「運転手さんありがとう」と言いながら、手をあげて横断歩道を渡っていました。

桜の下で慰霊祭

三百九十五人の冥福祈る



町の戦没者合同慰霊祭が四月三日、桜の花が満開の成願寺境内で行なわれました。

この慰霊祭は、明治十年の西南戦争から、日清、日露の戦争を経て、太平洋戦争にいたるまでの数々の戦いで国難に殉じた三百九十五人の冥福を祈るために毎年開いているものです。

慰霊祭は、遺族二百六十人と来賓五十人が出席し、神式と仏式で行なわれたあと、町長、県知事、町議会議長が祭詞をのべました。式が終って、仮設の舞台で演芸会があり、遺族や近くの鈴峰園のおとしよりたちに一日を楽しんでもらいました。



郷土のあゆみ (29)

塩月儀市

十三、昭和時代②

昭和の初めに、多年熱望していた日豊線が開通したので、温暖な気候を利用してカボチャ、きゅうりなどの野菜類の早熟栽培に成功した寺迫地区では、阪神、東京方面にさかんに出荷しました。また、アユや山グリの出荷も始められました。特にクワは「日向クワ」として阪神方面で名声を博しました。

昭和初期の本町の主な農林産物は、米九千九百九十石、麦二千六百八十石、繭二万五千貫、しいたけ五百貫、木炭二十万俵でした。

昭和十二年七月七日、支那事変が勃発（ぼつぱつ）して、本町からも多数の応召者を見ました。十一月には、支那大陸で戦没した軍人の遺骨が帰還して、これら勇士の村葬があいついで行なわれました。

村会は「戦時事変に際し出征また応召した将兵の村税に関する特別制度」を議決して、出征または応召した軍人の遺家族で軍事扶助法により扶助をうけた者、および扶助をうけぬとも生

計上特に必要あると認められた者に対し、特別戸数割を賦課しないことになりました。

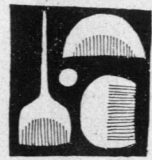
昭和十五年には国をあげて決戦態勢におかれ、町でも戦時財政に切替え、国民精神総動員の下に食糧の増産に、軍事教練に、遺家族の援護に、出征兵士の慰問に力がそそがれるとともに、防空訓練が実施されました。

相川知事が十四年から提唱した祖國振興隊は、各学校はもろろん、各種団体などに結成されて、勤労倍加運動を展開しました。婦人の作業服も、寒い東北地方のモンペーが取り入れられ、防空頭きんとも戦時服装となりました。男子の頭髪も短く刈られ、女子のパーマネントも姿を消しました。

昭和十六年、大政翼賛会東郷支部を結成して決戦態勢の強化がはかられ、自由経済から漸次統制経済の強化により商工業は不振の一途をたどりましました。

その年の十二月八日、わが国はついに英米に対して宣戦を布告し大東亜戦争に突入ししました。報道機関をはじめ指導者はあげて戦意の高揚につとめ、村民もまた必勝の信念に燃えましました。

お知らせ



消費生活教室の受講者募集

町では消費生活一日教室と移動消費生活センターの受講グループを募集しています。

一日教室 一グループ二十五人程度で、六月から来年三月まで。テーマと期日は受講者の希望による。交通費は町負担。

移動センター 一グループ五十人程度。六月から十二月までのうちで受講者の希望する日。材料代などは町負担。

申込み 五月十五日までに、グループの代表が、町企画開発課へ電話かハガキにて申込むこと。電話番号、五六一三。

田植えの基準賃金

このほどひらかれた町農業委員会、本年度の稲作作業の基準賃金がきまりました。これは、毎年度はじめに他の労賃の上昇状況などを勘案し、基準的な労働賃金としてきめていくものです。また、標準小作料もあわせてき

まりました。

田植作業 男・女ともに一日二千円。耕うん機を使う人は二千八百円。耕うん機 10町当り荒起・三千円。荒代・三千円。植代・二千八百円。

田植機 10町当り三千円。(補植を含まない) バイスター 10町当り三千五百円。(ヒモ代を含む)

標準小作料(10町当り) 上田(収量四百*以上) 一萬六千円。中田(収量三百*以上) 一萬一千円。下田(収量三百*未満) 一萬五千円。畑はなし。

福祉年金の定時届

福祉年金の受給者は、毎年五月に定時届を出すことになっていきます。期限は五月三十一日ですが、係では地区ごとに出向いて、届出の受付を行います。

期日 5月6日

場所と時間 寺迫公民館 午前10時~12時(寺迫) 老人福祉館 午前9時~12時(福瀬、小野田、鶴野内、同 午後1時~4時(迫野内、八重原、田野、羽坂、仲深) 坪谷公民館 午前10時~午後2時(仲深、坪谷、越表、下渡川)

おわび 前月号のお知らせで期日が5月7日となっていました。が、6日のまちがいでした。

九電からおねがい

九州電力では、このほりを感電事故から守るようみなさんの協力をもとめています。

のぼり取付用の竹さおをたてる時は、電線の通過している付近は必ずさげましょう。そのためには、さおが倒れたり、このほりがまいあがったときに電線に触れない場所を選んでください。

万一、電線に触れますと、感電事故を起したり、停電事故のもとになります。お祝いごとから悲しい事故を起さないようご注意ください。

今月の納税

国民健康保険税 一期 納期 五月三十一日

ありがとうございました

香典返しにかえて

迫野内の池田健一さんから(アキノさん・50歳ご死去) 福瀬の塩月芳子さんから(綱雄さん・59歳ご死去) 寺迫の吉岡司さんから(茂田滝蔵さん・72歳ご死去) 鶴野内の寺原国義さんから(治三郎さん・81歳ご死去) この四件は、町社会福祉協議会の事業資金へご寄贈いただきました。ありがとうございます。

人口統計表: 50年4月1日現在 (対前月比) 男 3,422人 (-14) 女 3,635人 (-51) 総数 7,057人 (-65) 世帯数 1,803世帯 (+1)

戸籍たより

三月届出分

出生おめでとう 赤ちゃんの名 父の名 部落 椎田 真 幹 男 福瀬 黒木 美保 勝 男 福瀬 小林 栄作 和 男 福瀬 高瀬 喜久男 久 男 福瀬 那須 真喜子 良 臣 坪谷

結婚おめでとう 高尾 義人 佐藤 秀樹 田代 仁美 野別 春藤 矢野 国三 高館 孝征 高野 英時

氏名 年齢 部落 福井 富山 糸平 山大 黒新 池谷 三寺 谷伊 山山 平野 添石 木名 田口 浦原 久 千啓 久松 喜太 幸敏 多久 新幸 子守 美二 栄嗣 薫男 子文 子治 子人 鶴野内 坪谷 坪谷 福瀬 福瀬 小野田 仲深 門川 福川 門川 鶴川 坪谷 羽谷

氏名 年齢 部落 佐藤 高 90 鶴野内 日高 73 坪谷 黒木 73 坪谷 柿本 66 寺迫 染矢 67 越表 水野 85 仲深 田野 60 寺迫 海代 77 小野田 茂田 72 寺迫 塩月 59 福瀬 田村 88 鶴野内 池田 50 迫野内

.....として保存しましょう.....